

『真光寺川 里親の会』通信

4月号 一通算第 145号—

2013年4月14日

真光寺川の植物

以下に真光寺川の在来植物、帰化植物、植栽植物、逸出植物名をランダムな配列で列記します。

在来植物(下線は樹木) 1.ハルノノゲシ 2.タチヤナギ 3.スズメノカタビラ 4.カラスノエンドウ 5.ウシハコベ 6.キュウリグサ 7.ハコベ 8.セキショウ 9.ナズナ 10.タネツケバナ 11.ホトケノザ 12.ノイバラ 13.ツユクサ 14.オギ 15.ヨシ 16.クサヨシ 17.メヒシバ 18.オヒシバ 19.ヒメガマ 20.ガマ 21.ムクノキ 22.カナムグラ 23.ヤブガラシ 24.カラムシ 25.イヌタデ 26.オオイヌタデ 27.ミゾソバ 28.イタドリ 29.ボタンツル 30.ドクダミ 31.クズ 32.ヤブマメ 33.カタバミ 34.ヒルガオ 35.コヒルガオ 36.ノブドウ 37.ヘクソカズラ 38.キリ 39.ミズキ 40.クマノミズキ 41.ヨモギ 42.カラスウリ 43.エノコログサ 44.アキノエノコログサ 45.イヌビエ 46.ススキ 47.コゴメカヤツリ 48.カヤツリグサ 49.ミコシガヤ 50.アオガヤツリ 51.ミチヤナギ 52.イヌビユ 53.イヌガラシ 54.スカシタゴボウ 55.コニシキソウ 56.スイバ 57.ヌルデ 58.ギシギシ 59.クサイ 60.カモシグサ 61.アオカモシグサ 62.ヒナタイノコズチ 63.カントウヨメナ 64.ウド 65.ヤブカンゾウ 66.ミソハギ 67.エノキ 68.ユキノシタ 69.ヤマノイモ 70.カニツリグサ 71.アカメガシワ 72.ヤブマオ 73.メヤブマオ

帰化植物(下線は樹木) 1.オオアラセイトウ 2.オニノゲシ 3.ツルニチニチソウ 4.セイヨウアブラナ 5.カラシナ 6.ナガミヒナゲシ 7.セイヨウキズタ 8.オランダミミナグサ 9.オオイヌノフグリ 10.タチイヌノフグリ 11.セイヨウタンポポ 12.コバンソウ 13.ヒメコバンソウ 14.ネズミムギ 15.ホソムギ 16.ヒメオドリコソウ 17.オオスズメノカタビラ 18.マグワ 19.マツバウンラン 20.キショウブ 21.ジュズダマ 22.シュロガヤツリ 23.オシロイバナ 24.オカタイトゴメ 25.ツルマンネングサ 26.オッタチカタバミ 27.イモカタバミ 28.メマツヨイグサ 29.オオフサモ 30.セイタカアワダチソウ 31.オオホウキギク 32.オオアレチノギク 33.ヒメムカシヨモギ 34.オオブタクサ 35.コセンダングサ 36.アメリカセンダングサ 37.キバナコスモス 38.ヒメジョオン 39.ハルジオン 40.イヌムギ 41.シマスズメノヒエ 42.オニウシノケグサ 43.アカツメクサ 44.シロツメクサ 45.オオニシキソウ 46.アカバナユウゲショウ 47.アメリカカタカサブロウ 48.クワイモ 49.マメグンバイナズナ 50.ナガバギシギシ 51.ヒルザキツキミソウ 52.アレチギシギシ 53.ナガイモ 54.タチチチコグサ 55.ウラジロチチコグサ 56.キキョウソウ 57.カキネガラシ 58.ナガハグサ 59.カモガヤ 60.アメリカフウロ 61.ブタナ 62.ワルナスビ 63.ヒメヒオウギズイセン 64.シャガ 65.アレチウリ

植栽植物(下線は草本) 1.チョウセンレンギョウ 2.シナレンギョウ 3.ユキヤナギ 4.ミツバツツジ 5.トオゴクミツバツツジ 6.ジンチョウゲ 7.コブシ 7.カツラ 8.ケヤキ 9.シャリンバイ 10.シダレザクラ 11.モクレン 12.ソメイヨシノ 13.ハナミズキ 14.メタセコイア 15.ユズリハ 16.クスノキ 17.ニシキギ 18.キンモクセイ 19.シュロ 20.ムクゲ 21.アオギリ 22.アジサイ 23.ガクアジサイ 24.コマユミ 25.ウメ 26.フジ 27.サルスベリ 28.イチヨウ 29.タチバナモドキ 30.ビヨウヤナギ 31.タブノキ 32.トベラ 33.センダン 34.ユリノキ 35.シラカシ 36.ハゼノキ 37.ヤマハンノキ 38.クチナシ 39.イロハモミジ 40.ハナゾノツクバネウツギ 41.モチノキ 42.ナンテン 43.モッコク 44.ツバキ 45.ハス 46.ホオノキ 47.ロウバイ 48.ドウダンツツジ 49.トウカエデ 50.ウツギ

逸出植物(下線は草本) 1.コムラサキシキブ 2.ヤナギイチゴ 3.ヤブミョウガ 4.ハナモモ (吉田三夫)

お知らせ

今般諸般の事情により里親通信は4月号以下隔月発行となります。宜しくお願い致します

町田市の水質検査結果をお知らせします

1月9日に町田市が矢崎橋（津久井道上）付近で行った川の水質検査に立ち会ったことを2月号でお伝えしましたが、3月にその検査結果が判明しましたのでお知らせします。

主な検査結果は表のとおりです。水質汚濁に関する環境基準からは問題となる結果ではありません。

[主な検査結果]

主な分析結果	検査値
イオン濃度(PH)	8.1
溶存酸素量(DO)	14.9mg
生物化学酸素要求量(BOD)	3.4mg
浮遊物質(SS)	1mg

しかし私たちが目指しているのは子ども達が魚とりや水鉄砲など川にふれあい遊べる水質を確保することです。鶴見川水系の本流や真光寺川などの支流では子供が水にふれあう時の水質の目標値を定め、これを目

指すことにしています。これは「ふれあい等級による目標水質」と呼ばれています。これは水質汚濁に関する環境基準より厳しく設定されていて、主な目標水質は左のとおり。今回の市の検査結果では有機物による

[ふれあい等級による主な目標水質]

川の機能	項目	目標
川全体がきれい	ゴミ	川の中にゴミがない
水がきれい	油・発泡	油・発泡が認められない
悪臭がない	臭気度	2.5未満
川底の感触が悪くない	BOD(mg/L)	3未満

汚濁の程度を示す代表的指標である生物化学酸素要求量BODがこの目標値を満たしていません。真光寺川ではBODは悪化傾向にあり、今回検査でとうとう3mgを超え、3.4mgとなっています。会では7月に真光寺川祭りを予定していますが、このままの数値が続けば子供を川で遊ばせることができ

ず、開催が危惧されます。川の管理者や都会議員・市会議員・関係町内会などと水質改善に向けて相談したいと思います。

(文：黒田 健夫)

3月の清掃報告

3月10日は暖かな春風の清掃日和となりました。この日は桜井さんのお友達の平和台の国岡さんやボランティアとして町田総合高校2年の川尻さんと木村さんも初めて加わっていただき、全体で17名が清掃に汗を流しました。1月・2月は清掃がお休みだったこともありゴミの量はとても多く、全部でゴミ袋33袋や川の中から子供用自転車1台やバンパーなど拾い上げました。これだけゴミを拾うと気持ちもすっきりきれいになります。しかし川の透明度は低く、藻が一面繁茂して川が汚れているというのが皆さんの声でした。下堰親水には魚取りに遊びに来た親子連れが2組いましたが、もっときれいな川にして遊ばせてあげたいとの思いを強くしました。幸い小魚が少し見えまし、美しいカワセミも姿を見せてくれたのが何よりでした。

めだかポスト

3月のメダカポストは一木会寄付など含めて1,816円でした。皆様のご厚志に深く感謝申し上げます

**5月の清掃日は5月12日(日)、6月の清掃日は6月9日(日)。
清掃に参加される方を募集しています。ご一緒に川を綺麗にしませんか**

清掃(クリーン作戦)は月に1度、第2日曜日に集合し、川の中や川の周辺のゴミを拾います。

持ち物は軍手程度。ごみ袋、火ばさみ、長靴など一部用意あります。一般の方々のご参加大歓迎です。

☆ 集合時間：9:30 下堰親水場(能ヶ谷4丁目、魅力屋ラーメン店裏)

クリーン作戦：約1時間半程度。鶴見川との合流点・開戸親水場～広袴調整池の直下の神明橋間を
分担しながらゴミを拾います。解散予定 11:00

その後近くのいちょう会館で、昼食をとりながらクリーン作戦の清掃や川の状況などについて意見
交換しています。ご都合のつく方はぜひご参加ください。

『 <http://www.shinkojigawa.com/> 』 ホームページへご意見感想をお寄せ下さい

『真光寺川 里親の会』会長：山本隆治 町田市広袴3-24-11 e-mail ryuji.yamamoto@beach.ocn.ne.jp

事務局：町田市能ヶ谷7-32-10 黒田健夫 TEL/Fax 042-708-4269 e-mail kawasemi@shinkojigawa.com